

緑・環境・オープンスペース

—つながりング構想—

平野郷の歴史

- 環濠集落 自治都市
- 綿の産地
- 濠が埋められて、今は一部残っているのみ



平野郷の現状

- 特徴

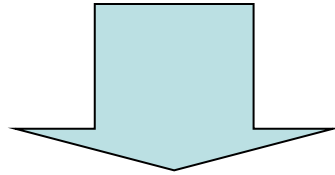
歴史ある寺・神社・町家・長屋が多い
環濠集落の名残が残っている
道が狭い

- 現状

子供の遊び場、地域の人たちが憩えるようなオープン
スペースが少ない
歴史的資産である環濠が埋もれてしまっている

解決策

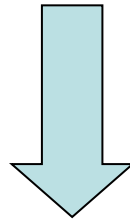
- 現在の問題点をふまえ、環濠を目に見える形で意識させる。



- 環濠跡である、路地、駐車場などをオープンスペースとして利用していく
- リングを強化するため、旧環濠内に入ったという境界を形成するため、水・緑のネットワークをつくる

つながりリング構想

- 現状をふまえ、環濠を目に見える形で意識させる
- 環濠跡を水と緑あふれるオープンスペースとする
- その繋がりを環濠跡上に沿ってリング(輪)状に進めていく

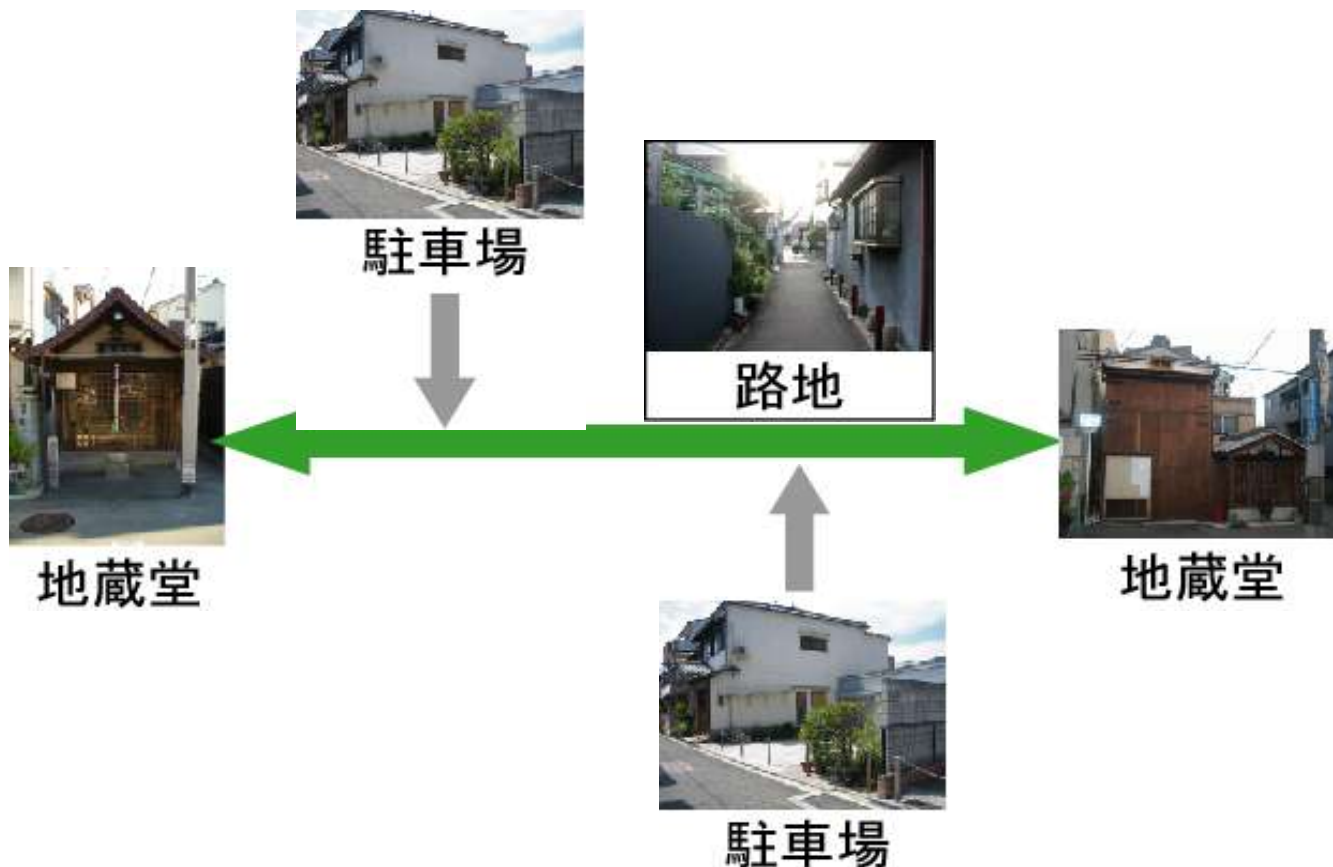


平野の人と歴史、住民同士の交わりを進行形でつくりながら、未来へとつなげていく

環濠リングを強化する手法

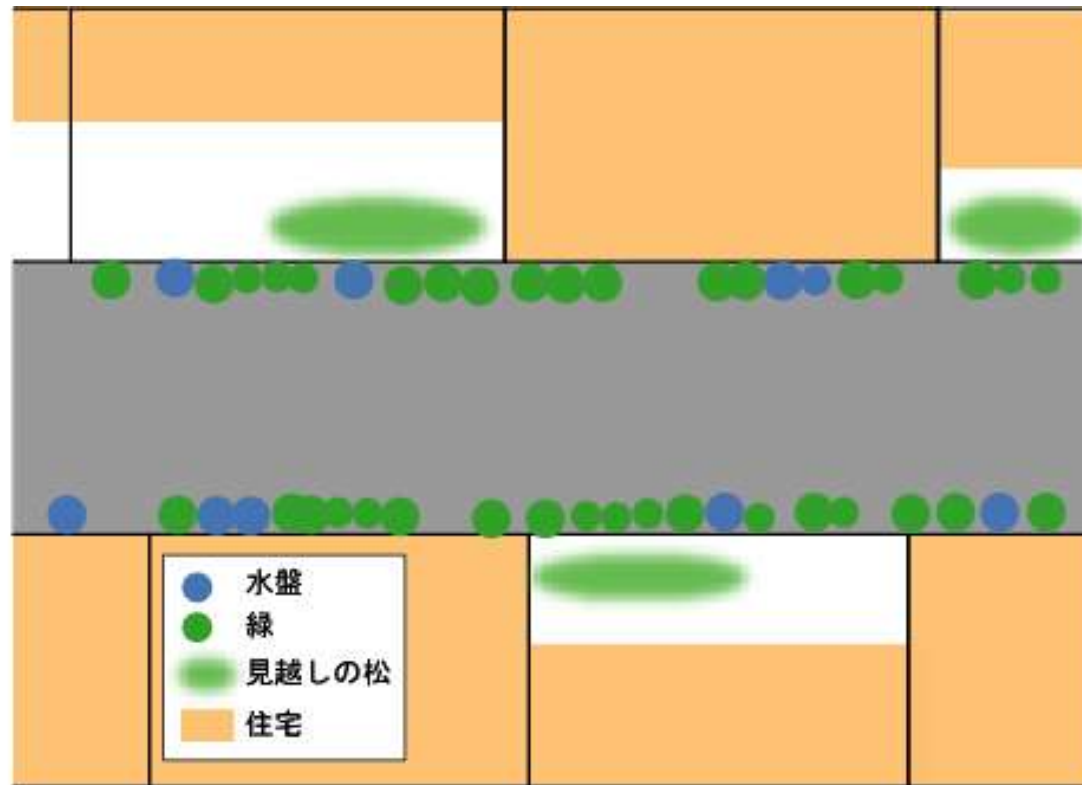
地蔵堂間をつなぐ

地蔵堂と地蔵堂つなぐ路地と、その間の駐車場・空き地を地域住民、観光客などのための交流の場として活用する。



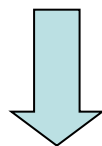
水盆、路上の緑(植木鉢)の線的つながり

かつての環濠をイメージさせるように、水盆、緑を配置し、それらを点から線へとなることを提案する

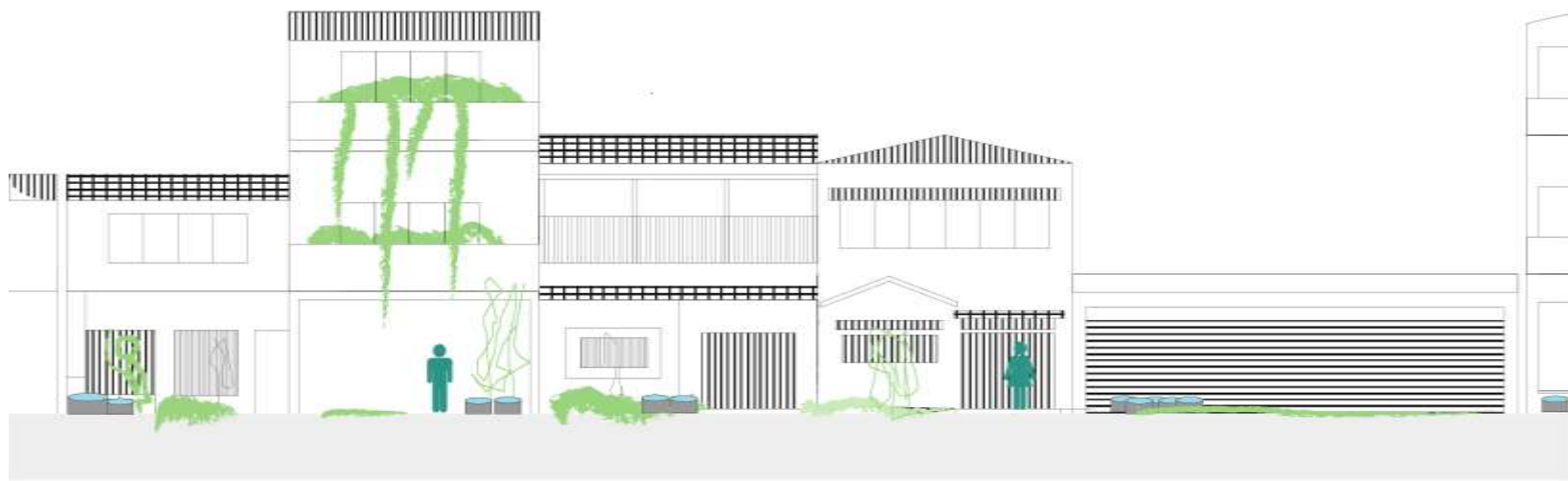


緑化提案

平野には、さまざまな時代、様式の住宅が混在



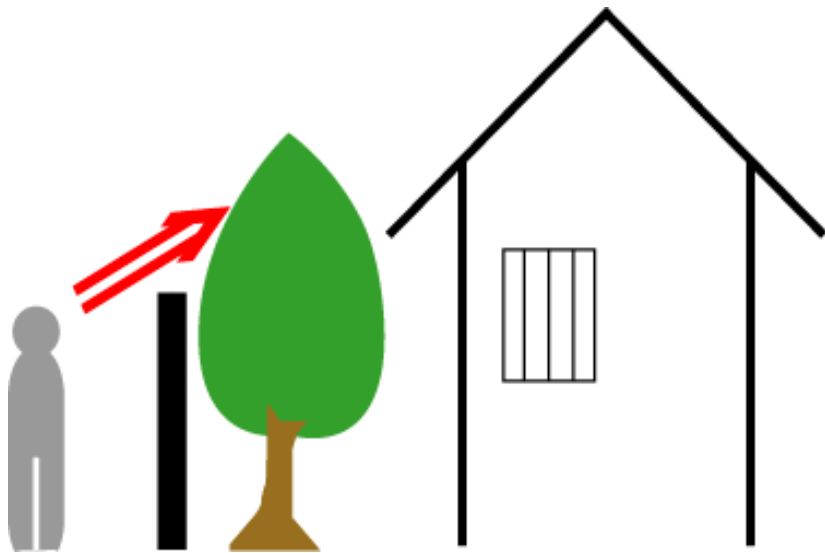
それぞれの住宅形式にあった緑化の方法を提案し、
平野を緑豊かなマチとする



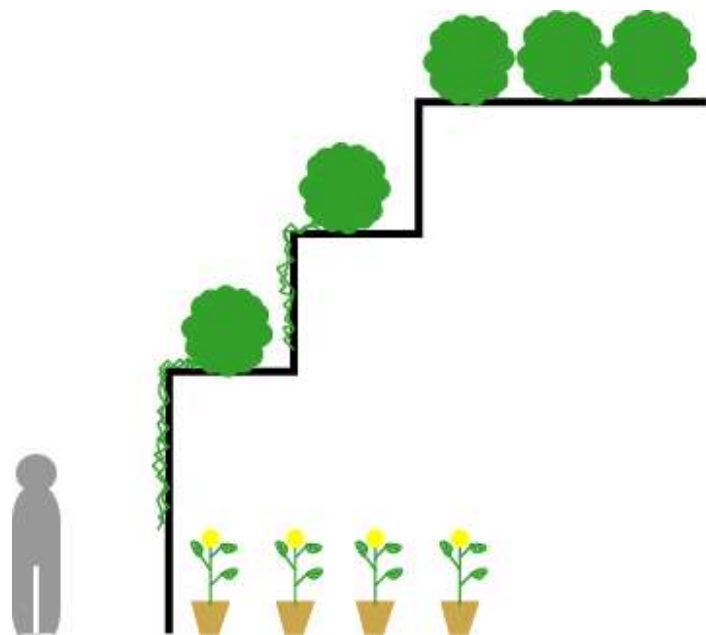
長屋・町家(塀なし)



お屋敷(塀あり)



新興住宅(洋風住宅)



テーマ①路地

- ・ 周辺では自主的に家の軒先を植木鉢やプランターを使って緑化している。

個々の緑化を地区、地域へと連携化させ、さらに通過交通を排除することによって、子供たちの遊び場としての路地を確保する。



テーマ②地蔵堂

- かつての平野郷への入口であり、現在もその跡地には地蔵がまつられている。

大きな公園や空き地が少ないこの地域で、多くの人々が参拝する周辺の土地を公園として整備することを提案する。



テーマ③ 駐車場

- ・ 環濠跡地周辺では、多くの駐車スペースが存在するが、その多くが有効に使われず空き地を生んでいる。

そこで、駐車場を地区ごとに集積させ、空いたスペースを住民と外部からの訪問者との交流の場とする。



平野のみなさんへ・・・

緑と緑が、
街並みと街並みが、
そして、人と人が、
みんなが「つながリング」したら...

もっと素敵な平野のまちに
なると思いませんか？

ご清聴ありがとうございました。

緑・環境・オープンスペースチーム

徳江 明宏

杉野 香織

田辺 光政

熊谷 都子

辛島 一樹